

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成26年2月27日(2014.2.27)

【公表番号】特表2013-525551(P2013-525551A)

【公表日】平成25年6月20日(2013.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-032

【出願番号】特願2013-506549(P2013-506549)

【国際特許分類】

C 0 8 G 59/20 (2006.01)

C 0 8 L 83/04 (2006.01)

C 0 8 L 63/00 (2006.01)

C 0 8 G 77/48 (2006.01)

C 0 8 G 77/14 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 G 59/20

C 0 8 L 83/04

C 0 8 L 63/00 Z

C 0 8 G 77/48

C 0 8 G 77/14

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月10日(2014.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

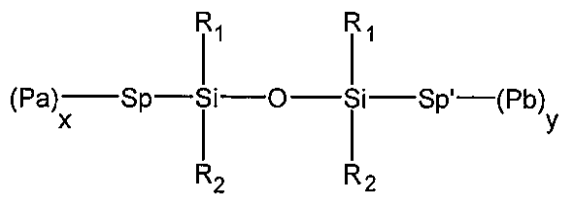
【特許請求の範囲】

【請求項1】

紫外(UV)線によって硬化可能な光硬化性組成物であって、

(A)下記の式(I)

【化1】

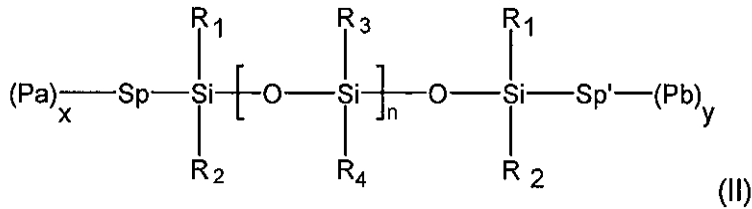


[式中、PaとPbは、カチオン重合可能な基から互いに独立して選択され；x+yは1以上の整数であり；SpとSp'は、脂環式炭化水素基、直鎖状脂肪族炭化水素基、および分岐鎖状脂肪族炭化水素基から互いに独立して選択され；R₁とR₂は、互いに独立して、直鎖状脂肪族炭化水素基、分岐鎖状脂肪族炭化水素基、脂環式炭化水素基、アルコキシ基、芳香族基、またはヘテロ芳香族基である]

で示される少なくとも1種のオルガノシロキサン成分A；

(B)下記の式(II)

【化 2】



[式中、 n は 7 ~ 300 の範囲の整数であり； $x + y$ は 1 以上の整数であり； Pa と Pb は、カチオン重合可能な基から互いに独立して選択され； Sp と Sp' は、脂環式炭化水素基、直鎖状脂肪族炭化水素基、および分岐鎖状脂肪族炭化水素基から互いに独立して選択され； R_1 、 R_2 、 R_3 、および R_4 は、互いに独立して、直鎖状脂肪族炭化水素基、分岐鎖状脂肪族炭化水素基、脂環式炭化水素基、アルコキシ基、芳香族基、またはヘテロ芳香族基である] で示される少なくとも 1 種の第 2 のオルガノシロキサン成分 B；

(C) シロキサン基のない少なくとも 1 種のエポキシ成分及び / 又はオキセタン成分 C；
および

(D) 少なくとも 1 種のカチオン性光開始剤 D；

を含む上記光硬化性組成物。

【請求項 2】

硬化性組成物の総重量を基準として、A) 15 ~ 75 重量%の、好ましくは 35 ~ 55 重量%の成分 A；B) 15 ~ 75 重量%の、好ましくは 35 ~ 55 重量%の成分 B；C) 1 ~ 40 重量%の、好ましくは 5 ~ 15 重量%の成分 C；および D) 0.1 ~ 10 重量%の、好ましくは 1.5 ~ 5 重量%の成分 D；を含む、請求項 1 に記載の硬化性組成物。

【請求項 3】

成分 A または成分 B における x と y が 1 である、請求項 1 または 2 に記載の硬化性組成物。

【請求項 4】

成分 A または成分 B における Pa と Pb がエポキシ基である、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の硬化性組成物。

【請求項 5】

成分 A がビス [2 - (3 , 4 - エポキシシクロヘキシル) エチル] テトラメチルジシロキサンである、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の硬化性組成物。

【請求項 6】

成分 B における Pa と Pb がエポキシシクロヘキシル基であり、成分 B における R_1 、 R_2 、 R_3 、および R_4 がメチル基である、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の硬化性組成物。

【請求項 7】

成分 C が、2つのエポキシ基を有する脂環式エポキシ樹脂、水素化ビスフェノール A のジグリシジルエーテル、およびトリメチロールプロパンオキセタンの群から選ばれる、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の硬化性組成物。

【請求項 8】

不透明で光透過性の層の製造方法であって、a) 請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載の硬化性組成物の、5 ~ 300 マイクロメートルの厚さを有する層を供給する工程；および b) 該層を紫外線及び / 又は熱で硬化させる工程；を含む上記製造方法。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の方法に従って得られる不透明で光透過性の層、または請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載の硬化組成物。